

PLANT MORPHOLOGY 投稿規定

(2013年 3月 26日 改正)

日本植物形態学会会則第3条に基づき、学会誌「PLANT MORPHOLOGY」を刊行し、その投稿規定を下記のとおり定める。

1. 本学会誌に掲載された論文等の国内外における著作権（著作権法第21条から第28条までの権利を含む）は、日本植物形態学会に帰属する。
 - (1) 本誌に掲載された図・表・文章などを他の雑誌に転載する際には、学会長の許可を得ること。
 - (2) 著作者本人が、PLANT MORPHOLOGY 誌に掲載された学術論文を、著作者個人の Web ページあるいは所属機関の Web ページ（機関リポジトリを含む）でインターネット公開する権利を、学会として認める。その際には、出典（PLANT MORPHOLOGY 誌の出版年、巻号とページ）、および著作権が日本植物形態学会にあることを明記すること。また、著作者本人がインターネット上で公開することができる学術論文の形態は、著者最終稿または出版社版（冊子の当該論文部分または別刷りをスキャンしたもの、あるいは著者宛に配布される PDF ファイル）とする。
2. 本学会誌に投稿する者は、原則として本会員に限る（ただし、共著の場合は必ずしも全員が会員である必要はない）。
3. 本誌が対象とする論文・記事は植物形態学ならびに関連領域に関するもので、原著論文、短報、総説などとする。
4. 他の雑誌・書籍等にすでに掲載された内容を含む原稿や、他の雑誌等に投稿中の原稿は原著論文や短報としてこれを投稿できない。総説等において、図・表・文章など出版済みの内容を転載している場合には、投稿前に著作権所持者の許可を取ること。これらの規定に反した場合、また、データの捏造や他の著作物からの盗用など、科学的ないし社会的倫理に反する行為が判明した場合には、編集委員会は掲載決定後あるいは掲載後においてもその原稿の掲載取り消しを行うことができる。
5. 原稿は英文または和文とする。
6. 原稿の審査は編集委員と当該分野の専門家が行い、原稿の採否などは編集委員会の決定による。
7. 投稿原稿の体裁は次のとおりとする。
 - (1) テキストは一編につき一つの MS-Word 形式のファイルとする。
 - ・和文原稿は MS 明朝、英文原稿は Times New Roman または Times を用いる。
 - ・英文は必ず著者の責任において英語を母国語とする人に校閲してもらうこと。
 - ・上記以外に特殊フォントを使用したとき（数式、人名、Figure legend 等を含む）は投稿時にカバーレターに特殊フォントの種類と、それを使用した箇所を明記する。
 - (2) テキストの内容は (a) 表題 (b) 著者名 (c) 所属先と所在地および Author for correspondence（氏名と電子メールアドレスを英語住所の後に記載）(d) 要旨 (e) Key words（5語前後）(f) 本文 (g) 引用文献からなる。ただし、和文の場合は英文の要旨（表題、著者名、所属を含む、フォントは Times New Roman または Times）を添える。
 - (3) 図、写真、表、図の説明文は MS Word 形式のファイル本文中の希望箇所に挿入する。さらに、図、写真、表の元データファイル（JPEG, EPS, TIFF 形式のいずれか、360 dpi 以上の解像度）を MS Word ファイルとは別に提出する。
 - (4) 文献の表記は以下の i), ii) を参照のこと。
 - i) 本文中に引用する文献の表記
 - ・・・タンパク質であろう（Banno and Chua 2000, Favery et al. 2004）。
 - ・・・と考えられている（Pickett-Heaps and Northcote 1966a, 1966b, Gunning and Wick 1985）。
 - ・・・という可能性がある（図 5, Karahara et al. 2010）。

Marcus ら (2005) が指摘しているように・・・

Mineyuki と Gunning (1990) は、・・・

複数の場合、年代順として下さい。

- ii) 引用文献リストの表記は、筆頭著者名でアルファベット順に並べること。雑誌名は略称として下さい。

Hagemann, R. (1992) Plastid genetics in higher plants. In: Hermann, R. G. (ed) Cell organelles. Springer, Berlin Heidelberg New York, pp 65-96.

Kasahara, R. D., Portereiko, M. F., Sandaklie-Nikolova, L., Rabiger, D. S., and Drews, G. N. (2005) *MYB98* is required for pollen tube guidance and synergid cell differentiation in *Arabidopsis*. *Plant Cell* 17: 2981-2992.

Maheshwari, P. (1950) An introduction to the Embryology of Angiosperms. McGraw-Hill Book Company, Inc., New York.

Matsubayashi, Y., and Sakagami, Y. (1996) Phytosulfokine, sulfated peptides that induce the proliferation of single mesophyll cells of *Asparagus officinalis* L. *Proc Natl Acad Sci USA* 93: 7623-7627.

峰雪芳宣, 須田甚将, 唐原一郎 (2004) 電子線トモグラフィー. *Plant Morphol* 16: 21-30.

8. 投稿にあたっては以下のものを日本植物形態学会編集委員長に送付する。(もしくは電子メールに添付し、電子データとして送付する.)
- (1) 投稿原稿のファイルと図, 写真, 表の元データファイルを記録した CD-R
 - (2) A4 用紙に印刷した投稿原稿 (テキストおよび図, 写真, 表, 各 1 部)
 - (3) カバーレター
9. 初校は著者の責任においておこなう。
10. 別刷りは 50 部単位で購入することができる。校正刷りを編集委員会に返送する際に、希望部数を編集委員会に知らせる。カラー頁が含まれる場合、別刷り分のカラー印刷の費用は別途著者負担とする。

原稿送付先： 日本植物形態学会編集委員長 唐原一郎
〒930-8555 富山市五福 3190
富山大学大学院理工学研究部 (理学)
Tel : 076-445-6630 Fax : 076-445-6549
e-mail : karahara@sci.u-toyama.ac.jp